

令和5年度 市民意識調査（アンケート） 結果報告書（概要版）

調査期間	令和6年1月17日～令和6年2月7日（3週間）
調査数	2,500人（無作為抽出）
回答率	34.0%（851人） ※R4：32.1%（803人）、R3：33.8%（846人）、R2：38.7%（967人）、

■ 集計結果

- 鹿屋市の住みやすさについて（本冊P6～P10）
住みやすく感じている人：70.1%（R4：66.7%）
住みにくく感じている人：16.4%（R4：18.0%）

○住みやすさを感じる理由

R5			R4		R3	
順位	選択肢	割合	順位	割合	順位	割合
→1	まちが安全で安心して暮らせるから	40.3%	1	38.5%	2	41.7%
→2	買い物など日常生活が便利だから	39.1%	2	37.0%	1	43.0%
→3	病院などの保健医療体制が充実しているから	19.0%	3	18.6%	3	22.6%

○より「住みやすいまち」になるために充実してほしいこと

R5			R4		R3	
順位	選択肢	割合	順位	割合	順位	割合
→1	余暇を楽しむ場所の充実	35.4%	1	37.4%	1	34.9%
→2	買い物などの日常生活における利便性の向上	32.8%	2	31.1%	4	23.6%
→3	雇用の場の増大	27.0%	3	28.9%	2	28.4%

○市が実施している基本施策の認知度等について（本冊P11）

R5			R4		前年比
順位	基本施策	割合	順位	割合	
→1	地域資源を生かした観光の推進	59.9%	1	58.7%	1.2%
→2	子育て支援の充実	48.2%	2	52.3%	▲4.1%
→3	スポーツによる交流の推進	45.9%	3	49.6%	▲3.7%

○総合計画に記載されているKPIについて（本冊P20～23）

項目	R5	R4	目標値 (R6)	前年比
	割合	割合		
社会全体において男女が「平等である」と感じる人の割合	14.2%	12.8%	20.0%	2.4%
子育てに対する環境や支援に満足している市民の割合	69.9%	68.0%	75.0%	1.9%
スポーツ実施率	54.1%	48.6%	65.0%	5.5%

■ その他

調査結果の詳細及び自由意見等については、本冊・別冊を参照